



福祉人材センター × 介護福祉士会

# ふくし・かいご通信

2023  
6月  
No. 21



北海道福祉人材センター  
HPリンク

発行：社会福祉法人北海道社会福祉協議会  
北海道福祉人材センター ☎011-272-6662

北海道福祉人材センターでは、一般社団法人北海道介護福祉士会の協力を得て、福祉・介護に関する基礎知識や日常に役立つ情報を定期的に発行しています。

## 今月は… 私のかいごストーリー

一般社団法人北海道介護福祉士会 釧根支部支部長 高橋 健一 氏  
(社会医療法人 道東勤労者医療協会 老人保健施設ケアコートひまわり)

### エピソード1 「介護を目指すきっかけ」

私は介護福祉士になって19年が経ちました。高校時代の私が、「今は介護の仕事をしている」と聞いたらさぞかし驚くことでしょう。それまで医療や介護、福祉については、ほとんど興味も関心もなかった私でしたが、きっかけは祖母の死でした。久しぶりに会った祖母はとても痩せていて、ほとんど話をすることも出来なくなっていました。耳も遠く認知症もあったと思います。元気だった祖母の印象しかなかった私はとても驚きました。どう接したら良いのかわかりませんでした。「デイサービスには通っている」という話は聞いていました。麻雀やカラオケを楽しんだりお風呂に入ってくるというのです。「そういう場所があるのだな。」とはなんとなく覚えていました。祖母は家で急変しそのまま病院で亡くなりました。幼い時には遊びに行けばご馳走を用意してくれ、一度も怒られたこともなく、とてもかわいがってくれた祖母。そんなにお世話になった祖母へ亡くなる前、私は何も出来ませんでした。無力感に包まれました。なにか自分にできることはあったんじゃないだろうか……。



ふと「介護の仕事をやってみるかな」と思い立ちました。どんなカリキュラムがあるのか？どんなことを学ぶのか？もわかりませんでした。勢いだけで、20代後半でしたが介護福祉士養成の専門学校に入学しました。



社会医療法人  
道東勤労者医療協会  
老人保健施設ケア  
コートひまわり  
通所リハビリテー  
ション

利用者様それぞれの目標に合わせたリハビリテーションを看護師、介護士と共に、リハビリ専門職である理学療法士、作業療法士がサポートします。

### エピソード2 「介護を学ぶ」

専門学校は高校卒業したばかりの生徒と改めて介護を目指す社会人経験のある生徒計20名で一緒に介護を学びました。授業は「介護とは」「コミュニケーション」「医学について」「レクリエーシ

ン」等があり、介護には理論や根拠があることを学びました。実習では実際に介護福祉士の仕事を見学することが出来ました。特別養護老人ホームに入ったのも初めてで「こんなにも車いすの人が多いいんだ」「食事の手伝う人がいるんだ」と驚いたことは今でも覚えています。



### エピソード3「介護の現場で働いて」

介護福祉士の資格をとり、はじめて働いた職場は老人保健施設です。老人保健施設は体の機能が衰えた高齢者がリハビリをおこない在宅生活を再び目指す施設です。介護福祉士の資格をとったといっても1年目です。業務量の多さにも驚きましたが、その中で先輩方の振る舞いにもっと驚きました。どんなに忙しい中でも一人一人の利用者さんに笑顔で関わること、おむつ交換、入浴介助の手際のよさといったら、「自分がこんな風になれるのだろうか」と不安がよぎりました。そんな私の気持ちが変わったのかある先輩から「大丈夫。おむつ交換や入浴介助の技術はあとからついてくるよ。君は笑顔でのコミュニケーションが良いね」とお言葉をいただきました。介護福祉士の仕事はチームでやることも初めの職場で教えてもらいました。こうして少しずつではありますが仕事を覚え介護の魅力にはまっていきました。

### エピソード4「デイサービスで働いて」

入職して3年がたちデイサービスへ異動になりました。施設介護しか経験していなかった私はまた驚きました。「しっかり歩いている!」「自分でご飯が食べられている!」「元気な人が多い!」デイサービスは高齢者が自宅から通い入浴や運動、利用者と交流を目的に通います。場所は違えど、祖母がお世話になったデイサービスです。私はゲームやカラオケ、体操で人一倍張り切り盛り上げに努めました。ある家族から「いつもデイサービスでお世話になっています。家ではほとんど笑顔をみせませんが『楽しい』と言って通ってくれています。私たちもその時に休めています。ありがとうございます」とお手紙をもらいました。デイサービスの役割は家族の介護負担の軽減にもつながっている事を知りました。



### エピソード5「最後に」

19年間を振り返ってみると「アツという間」という思いです。多くの利用者さんとの出会いは思い出に浸る間もなく、次から次へと個別的にときには個性的に関わっていきます。その都度「どんなケアが良いのか」「看護師やリハビリ技師とどう連携したらよいか」「本人の思いは」「家族の思いは」と頭を悩ませながら笑顔で介護をしています。「祖母が楽しんだデイサービス」のように一日のうちに1回でも笑顔が提供できる仕事。それが介護だと改めて思います。「笑顔の媒体」をこれからも目指していきたいです。



### 読者へのメッセージ

この度は自己を振り返る貴重な機会をいただきありがとうございます。

介護は人を幸せにし、自分も幸せになるすてきな仕事です。どんな人でも輝ける場所が必ずあります。いつか皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



ご感想入力フォーム

「ふくし・かいご通信」をお読みいただきありがとうございます。  
皆さまからのご感想をお待ちしております！



## 次回は、「私のかいごストーリー」です。

福祉の職場で介護福祉士として働いている方から、福祉の職場を選んだきっかけ、仕事の魅力などについて、お伝えいただきます。



### 一般社団法人北海道介護福祉士会

介護福祉士の職業倫理の向上、介護に関する知識技術・  
経験を深めて資質向上を図り、北海道の福祉の推進に  
寄与している団体です。 ★ 新入会員募集中 ★

TEL&FAX 011-222-5200



北海道介護福祉士会  
HPリンク

北海道福祉人材センターでは、

福祉職場への就職に関する相談を随時受付けております。

お気軽にお問合せください。

TEL 011-272-6662

発行：北海道福祉人材センター